セクション 1: 化学品及び会社情報

1.1 製品の情報

Hardwax Plus

1.2 推奨用途及び使用上の制限

1.2.1 推奨用途

腐食防止

1.2.2 使用上の制限

何も報告されていません。

1.3 会社情報および連絡窓口

供給者

Waxoyl GmbH
Hermann-Albertz-Str. 17-23
46045 Oberhausen / ドイツ連邦共和国
電話番号 +49 (0)208 410 221
メール info@waxoyl.ch

メーカー

Waxoyl AG
Mühlemattstrasse 24
4104 Oberwil / SWITZERLAND
電話番号 +41 61 281 77 94
ホームページ www.waxoyl.com
メール info@waxoyl.ch

情報提供分野

技術情報 info@waxoyl.ch

安全データシート sdb@chemiebuero.de (安全データシートの送付なし)

安全データシートは、サプライヤから入手できます。

1.4 緊急連絡電話番号

相談窓口 +81-72-727-2499

セクション 2: 危険有害性の要約

2.1 GHS分類

引火性液体 区分 3: H226 引火性液体及び蒸気
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激 2A: H319 強い眼刺激.
特定標的臓器毒性(単回暴露)3: H336 眠気又はめまいのおそれ.
水生環境有害性(長期間)区分3: H412 長期継続的影響によって水生生物に有害.
感作性、皮膚 1B: H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ.
水生環境有害性(急性)区分3: H402: 水生生物に有害

2.2 GHSラベル要素

この製品はGHS指令に基づき、表示義務がある。

絵表示





注意喚起語 警告

含有する: スルホン酸、石油、カルシウム塩

炭化水素、C9-C11、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族

炭化水素、C9-C10、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族

危険有害性情報
H319 強い眼刺激.
H336 眠気又はめまいのおそれ.
H412 長期継続的影響によって水生生物に有害.
H402: 水生生物に有害
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ.
H226 引火性液体及び蒸気

注意書き
P210 熱／火花／裸火／高温のも ののような着火源から遠ざ けること。—禁煙。
P243 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
P273 環境への放出を避けること。
P280 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。
P303+P361+P353
皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
P305+P351+P338
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す こと。その後も洗浄を続けること。
P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉 しておくこと。
P501 内容物 / 容器は、その土地の / 国の規則に従って廃棄してください。

2004年42号EG(塗料揮発性有機化合物) 493,7 g/L II A i Lb 単一成分の特別ラック (max. 500 g/l)

2.3 GHS分類に該当しない他の危険有害性

物理的化学的危険 空気中での油の引火点以上の加熱及び／または噴霧における引火可能な混合物の発生が可能

健康を害する 飲み込んだ際や嘔吐した場合、肺に侵入する危険性があります。
この物質/混合物は、REACH 第 57(f) 条、あるいは委員会の委任指令 (EU) 2017/2100、あるいは委員会の委任指令 (EU) 2018/605 に基づく 0.1% 以上の内分泌に有害な特性を示す成分を含んでいません。

環境公害 PBTもしくはvPvB物質を含んでいま せん。

その他の危険事項 現時点の知識によると、さらなる危険は特定されていません。

セクション 3: 組成及び成分情報

3.1 物質

非該当

3.2 混合物

この製品は混合物です。

含有量 [%]	成分
30 - < 60	炭化水素、C9-C11、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
	GHS: 引火性液体 区分 3: H226 - 吸引性呼吸器有害性 1: H304 - 特定標的臓器毒性(単回暴露)3: H336 - EUH066
10 - < 25	炭化水素、C9-C10、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
	GHS: 引火性液体 区分 3: H226 - 吸引性呼吸器有害性 1: H304 - 特定標的臓器毒性(単回暴露)3: H336 - 水生環境有害性(長期間)区分3: H412 - EUH066
5 - < 10	スルホン酸、石油、カルシウム塩
	CAS: 61789-86-4
	GHS: 感作性、皮膚 1B: H317
	SCL [%]: >= 10: 感作性、皮膚 1B: H317
1 - < 3	リン酸、C11-14-イソアルキルエステル、C13リッチ
	CAS: 154518-38-4
	GHS: 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激 1: H318 - 皮膚腐食性/刺激性 2: H315 - 水生環境有害性(長期間)区分2: H411
< 1	アルコール、C11-14 iso、C13リッチ
	CAS: 68526-86-3
	GHS: 皮膚腐食性/刺激性 2: H315 - 水生環境有害性、急性毒性 1: H400 - 水生環境有害性(長期間)区分2: H411, 増倍係数(急性): 1

成分に関する注釈

引用されたリスクフレーズの内容は16章に読み取ることができる。
IP 346方法(鉱物油に対してのみ)に基づく測定で、3% 未満のDMSO抽出物を含有

セクション 4: 応急措置

4.1 応急処置の説明

一般的アドバイス

汚染された衣服を脱ぎ、再度着用する前に洗濯してください。

吸入した場合

影響を受けた者は新鮮な空気を吸わせ、安静にさせること。
痛みが伴う場合は医師の診断を受けてください。

皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合には水と石鹸で洗い流してください。
長期に渡って皮膚に刺激を感じる時は医師の診断を受けてください。

眼に入った場合

数分間、優しく水ですすぎます。場合によっては、コンタクトレンズを外してください。
目のかゆみ、痛み:医師に相談してください。

飲み込んだ場合

医師の診断を受けること。
無理に嘔吐させないこと。
口をゆすぎ、十分な水を飲んでください。

4.2 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

眠気
めまい
刺激的反応
アレルギー反応

4.3 医師に対する特別な注意事項

対症療法
飲み込んだ際や嘔吐した場合、肺に侵入する危険性があります。

セクション 5: 火災時の措置

5.1 消火剤

適切な消火剤

水噴霧
二酸化炭素
フォーム
消火粉

使ってはならない消火剤

ジェット水を使用しないこと。

5.2 特別な、物質または混合物から発する危険

毒性熱分解生成物の発生の危険性

5.3 消防に対する指摘

換気状態に適する呼吸補助器具を使用してください。
爆発及び燃焼によって発生したガスを吸い込まないでください。

危険な容器は水噴霧によって冷却してください。
火災による残骸及び汚れた消化用水を廃棄する際には該当する地区の規則に従うこと。

セクション 6: 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

火の元に近づけないでください。
十分な換気を行ってください。
流出、またはこぼれた生成物による特別に滑りやすい状態
人体用保護装備（保護手袋、保護眼鏡、保護作業服）を着用すること。

6.2 環境に対する注意事項

面積に従っての膨張を防いでください（囲む、オイルによる堤防作り等）。
下水網、表面水、地下水には流さないこと。
下水網や表面水、地下水に製品から出た成分を放出する場合には担当の役所に届け出ること。

6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材

砂などの液体結合剤と吸収してください。
吸収した材料を規則どおりに廃棄してください。

6.4 追加アドバイス

セクション 8+13参照

セクション 7: 取扱い及び保管上の注意

7.1 安全な取り扱いのための予防措置

加工機器に適切な吸収器具を用意してください。
室内の床部分まで換気が行き届いているか確認してください（蒸気は空気より重いため）。
耐溶剤の機械を使用してください。
密室内でこぼしたり撒き散らさないでください。

火の元には近づけないでください。
蒸気と空気が混ざると、爆発する危険のある混合物が発生することがあります。
静電気の充電に対する対策を立てておくこと。
空になった容器は引火性のある混合物を形成する危険があります。

仕事中は飲食及び喫煙、鼻をかむことは禁止である。
汚染された衣服を脱ぎ、再度着用する前に洗ってください。
作業後と休憩前は皮膚洗浄を丁寧に行ってください。
皮膚保護軟膏による皮膚の保護

7.2 不耐性を考慮した、安全な貯蔵の条件

耐溶剤で隙間のない床が必要です。
オリジナル容器でのみ保管してください。
床部分への侵入を確実に防ぐこと。

酸化剤との保管は避けてください。
食料品、飼料との保管は避けてください。

容器は密封しておく。
容器は換気の良い場所に保管する。
加熱や過熱を避けてください。

7.3 特有の最終適用

セクション 1.2、製品の使用参照

セクション 8: ばく露防止及び保護措置

8.1 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

作業場に関係する、監視されるべき極限値を伴う成分 (JP)

成分
ミネラルオイルミスト
8 h: 3 mg/m³

DNEL

成分
アルコール、C11-14 iso、C13リッチ, CAS: 68526-86-3
職業暴露量, 吸入による, 長期推定無影響レベル, 147,9 mg/m³
職業暴露量, 経皮, 長期推定無影響レベル, 417 mg/kg bw/day
消費者暴露量, 吸入による, 長期推定無影響レベル, 43,5 mg/m³
消費者暴露量, 経皮, 長期推定無影響レベル, 250 mg/kg bw/day
消費者暴露量, 経口, 長期推定無影響レベル, 25 mg/kg bw/day
炭化水素、C9-C10、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
職業暴露量, 経皮, 長期推定無影響レベル, 77 mg/kg bw/day
職業暴露量, 吸入による, 長期推定無影響レベル, 871 mg/m³
消費者暴露量, 吸入による, 長期推定無影響レベル, 185 mg/m³
消費者暴露量, 経皮, 長期推定無影響レベル, 46 mg/kg bw/day
消費者暴露量, 経口, 長期推定無影響レベル, 46 mg/kg bw/day
リン酸、C11-14-イソアルキルエステル、C13リッチ, CAS: 154518-38-4
職業暴露量, 吸入による, 長期推定無影響レベル, 34,94 mg/m³
職業暴露量, 経皮, 長期推定無影響レベル, 100,13 mg/kg bw/day
消費者暴露量, 吸入による, 長期推定無影響レベル, 10,43 mg/m³
消費者暴露量, 経皮, 長期推定無影響レベル, 60,08 mg/kg bw/day
消費者暴露量, 経口, 長期推定無影響レベル, 6,01 mg/kg bw/day
スルホン酸、石油、カルシウム塩, CAS: 61789-86-4
職業暴露量, 吸入による, 長期推定無影響レベル, 11,75 mg/m³
職業暴露量, 経皮, 長期推定無影響レベル, 3,33 mg/kg bw/d
職業暴露量, 経皮, 長期 - 局所的な効果, 1,03 mg/cm²
消費者暴露量, 吸入による, 長期推定無影響レベル, 2,9 mg/m³
消費者暴露量, 経皮, 長期推定無影響レベル, 1,667 mg/kg bw/day
消費者暴露量, 経皮, 長期 - 局所的な効果, 0,513 mg/cm²
消費者暴露量, 経口, 長期推定無影響レベル, 0,833 mg/kg bw/day
炭化水素、C9-C11、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
職業暴露量, 吸入による, 長期推定無影響レベル, 871 mg/m³
職業暴露量, 経皮, 長期推定無影響レベル, 77 mg/kg bw/day
消費者暴露量, 吸入による, 長期推定無影響レベル, 185 mg/m³
消費者暴露量, 経皮, 長期推定無影響レベル, 46 mg/kg bw/day
消費者暴露量, 経口, 長期推定無影響レベル, 46 mg/kg bw/day

PNEC

成分
アルコール、C11-14 iso、C13リッチ, CAS: 68526-86-3
淡水, 0,005 mg/L
海水, 0,5 µg/L
汚水処理設備/ 汚水処理場 (STP), 105,3 mg/L
沈殿物 (淡水), 0,37 mg/kg sediment dw

沈殿物 (海水), 0,04 mg/kg sediment dw
土壌, 0,15 mg/kg soil dw
炭化水素、C9-C10、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
物質に対して確立されたPNEC値はありません。
リン酸、C11-14-イソアルキルエステル、C13リッチ, CAS: 154518-38-4
淡水, 0,0063 mg/L
海水, 0,00063 mg/L
汚水処理設備/ 汚水処理場 (STP), 10 mg/L
沈殿物 (淡水), 0,113 mg/kg
沈殿物 (海水), 0,0113 mg/kg
土, 0,0188 mg/kg
スルホン酸、石油、カルシウム塩, CAS: 61789-86-4
淡水, 1 mg/l (AF=1000)
海水, 1 mg/l (AF=10000)
汚水処理設備/ 汚水処理場 (STP), 1000 mg/l (AF=10)
沈殿物 (淡水), 226 000 000 mg/kg dw
沈殿物 (海水), 226 000 000 mg/kg dw
土壌, 271 000 000 mg/kg dw
経口 (食物), 16,667 mg/kg food
炭化水素、C9-C11、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
物質に対して確立されたPNEC値はありません。

8.2 曝露の制限と監視

設備対策
作業場所の十分な換気を心がけてください。
職場測定を行うための測定方法は、DIN EN 482の性能要求を満たす必要があります。推奨事項は、例えば、IFA危険物質リストの中にあげられています。

眼の保護具
保護眼鏡

手の保護具
例えばニトリルゴム製、0,4mm 、透過時間 > 120分。
記載された内容は推奨に関します。詳細情報は手袋のサプライヤーに問い合わせてください。

皮膚及び身体の保護具
保護作業服。

その他の予防措置
目や皮膚に触れないようにしてください。
蒸気、エアロゾルを吸い込まないでください。
個人の保護装備は、危険物質の濃度と量に依存したデザインのものを作業場特有に選択してください。保護手段が化学薬品に対する耐性があるかどうか、直接サプライヤーに問い合わせて、確認してください。

呼吸用保護具
職場の限界値を超える場合、あるいは換気が不十分な場合: 適切な呼吸保護器具を着用してください。
短時間のフィルター器具、コンビネーションフィルターA-P2 (DIN EN 14387)

熱による危険
なし

環境における排出管理
排出物を制限、または防止するために、環境保護のために適した予防対策をとってください。

セクション 9: 物理的及び化学的性質

9.1 基本的な物理・化学特性についての記載

凝集状態	可溶性の
形状	可溶性の
色	黒い
臭い	特有の
臭いのしきい(閾)値	非該当
pH	非該当
pH [1%]	非該当
沸点または沸騰開始点と沸騰範囲 [° C]	154 – 193 (309 – 380 ° F)
引火点 [° C]	36 (97° F)
燃焼性	非該当
爆発範囲の下限	ca. 0,6 Vol.%
爆発範囲の上限	ca. 7 Vol.%
燃えやすい	いいえ
蒸気圧 [kPa]	0,3 (20° C)
比重(相対密度)[g/cm³]	0,86 (20 ° C / 68,0 ° F)
相対密度	特定されていません
塵芥濃度[kg/m³]	非該当
溶解度	事実上溶けない
他の溶剤中の可溶性	入手可能な情報なし。
n-オクタノール／水分配係数	特定されていません
動粘度	> 20,5 mm²/s (40° C)
相対蒸気密度	特定されていません
融点・凝固点 [° C]	特定されていません
発火温度 [° C]	特定されていません
分解温度 [° C]	非該当
粒子の特徴	非該当

9.2 その他の記載

なし

セクション 10: 安定性及び反応性

10.1 反応性

規定どおりの使用をする場合、危険があることは知られていません。

10.2 化学的安定性

通常の周囲温度(室温)では、安定しています。

10.3 危険な反応

空気中での油の引火点以上の加熱及び／または噴霧における引火可能な混合物の発生が可能
強力な酸化剤との反応
未洗浄物は空気と混ざると爆発する混合物を生成する製品ガスを含んでいる可能性があります。

10.4 避けるべき条件

強力な加熱。

10.5 混触危険物質

酸化剤

10.6 危険有害な分解生成物

有害な分解生成物はありません。

セクション 11: 有害性情報

11.1 毒性作用についての記載

強力経口性毒

製品
ATE-mix, 経口, > 2000 mg/kg

成分
アルコール、C11-14 iso、C13リッチ, CAS: 68526-86-3
LD50, 経口, ラット, > 2000 mg/kg bw
炭化水素、C9-C10、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
LD50, 経口, ラット, > 15000 mg/kg (OECD 401)
リン酸、C11-14-イソアルキルエステル、C13リッチ, CAS: 154518-38-4
LD50, 経口, ラット, > 2000 mg/kg (OECD 420)
スルホン酸、石油、カルシウム塩, CAS: 61789-86-4
LD50, 経口, ラット, >5000 mg/kg bw
炭化水素、C9-C11、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
LD50, 経口, ラット, 15000 mg/kg

強力皮膚性毒

製品
ATE-mix, 皮膚から, > 2000 mg/kg

成分
アルコール、C11-14 iso、C13リッチ, CAS: 68526-86-3
LD50, 皮膚から, ラット, > 2000 mg/kg bw
炭化水素、C9-C10、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
LD50, 皮膚から, ウサギ, > 3160 mg/kg (OECD 402)
リン酸、C11-14-イソアルキルエステル、C13リッチ, CAS: 154518-38-4
LD50, 皮膚から, ラット, > 2000 mg/kg
スルホン酸、石油、カルシウム塩, CAS: 61789-86-4
LD50, 皮膚から, ウサギ, > 5000 mg/kg bw >5000 mg/kg bw
炭化水素、C9-C11、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
LD50, 皮膚から, ウサギ, > 3160 mg/kg

強力吸入性毒

製品
ATE-mix, 吸入（蒸気）, > 20 mg/l 4h

成分
アルコール、C11-14 iso、C13リッチ, CAS: 68526-86-3
LC50, 吸入による, マウス, > 12,2 ppm (6 h)
炭化水素、C9-C10、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
LC50, 吸入による, ラット, > 6100 mg/m³ (OECD 403)
スルホン酸、石油、カルシウム塩, CAS: 61789-86-4
LC50, 吸入による, ラット, >1.9 mg/L air
炭化水素、C9-C11、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
LC50, 吸入による, ラット, > 5000 mg/m³/8h

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 刺激性の
利用可能な情報に基づき、等級分類基準が満たされています。
製品そのものに関する毒性データはありません。
計算方法

成分
アルコール、C11-14 iso、C13リッチ, CAS: 68526-86-3
眼, 刺激性ではない
炭化水素、C9-C10、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
眼, 刺激性ではない
リン酸、C11-14-イソアルキルエステル、C13リッチ, CAS: 154518-38-4
眼, 刺激性の
スルホン酸、石油、カルシウム塩, CAS: 61789-86-4
眼, 悪影響は観察されなかった
炭化水素、C9-C11、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
眼, 刺激性ではない

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 繰り返し使用すると、肌がカサついたり、ひび割れたりすることがあります。
利用可能な情報に基づき、等級分類基準が満たされていません。
製品そのものに関する毒性データはありません。

成分
アルコール、C11-14 iso、C13リッチ, CAS: 68526-86-3
皮膚から, 刺激性の
炭化水素、C9-C10、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
皮膚から, 刺激性ではない
リン酸、C11-14-イソアルキルエステル、C13リッチ, CAS: 154518-38-4
皮膚から, 刺激性の
スルホン酸、石油、カルシウム塩, CAS: 61789-86-4
皮膚から, 悪影響は観察されなかった
炭化水素、C9-C11、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
皮膚から, 刺激性ではない

呼吸器感作性又は皮膚感作性 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
利用可能な情報に基づき、等級分類基準が満たされています。
製品そのものに関する毒性データはありません。

成分
アルコール、C11-14 iso、C13リッチ, CAS: 68526-86-3
皮膚から, 知覚を敏感にさせない
炭化水素、C9-C10、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
皮膚から, 知覚を敏感にさせない
リン酸、C11-14-イソアルキルエステル、C13リッチ, CAS: 154518-38-4
皮膚から, 知覚を敏感にさせない
スルホン酸、石油、カルシウム塩, CAS: 61789-86-4
皮膚から, 知覚過敏化
炭化水素、C9-C11、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
皮膚から, 知覚を敏感にさせない

特定標的臓器毒性, 単回ばく露 蒸気によって眠気を感じたり、ぼうっとした状態になる可能性があります。
利用可能な情報に基づき、等級分類基準が満たされています。
製品そのものに関する毒性データはありません。
計算方法

特定標的臓器毒性, 反復ばく露 等級分類基準を満たす関連する物質を含んでいません。
利用可能な情報に基づき、等級分類基準が満たされていません。
製品そのものに関する毒性データはありません。

成分
アルコール、C11-14 iso、C13リッチ, CAS: 68526-86-3
NOAEL, 経口, ラット, 300 - 700 mg/kg bw/day
炭化水素、C9-C10、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
NOAEL, 経口, ラット, 500 mg/kg bw/day, 悪影響は観察されなかった
NOAEC, 吸入による, ラット, 10400 mg/m³, 悪影響は観察されなかった
リン酸、C11-14-イソアルキルエステル、C13リッチ, CAS: 154518-38-4
BMDL10, 経口, ラット, 240,3 mg/kg bw/day, 有害な影響が観察された
スルホン酸、石油、カルシウム塩, CAS: 61789-86-4
NOAEL, 経口, ラット, 500 mg/kg bw/day, 有害な影響が観察された
NOAEL, 皮膚から, ラット, 1000 mg/kg bw/day, 悪影響は観察されなかった
NOAEC, 吸入による, ラット, 881,58 mg/m³, 悪影響は観察されなかった
炭化水素、C9-C11、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
NOAEL, 経口, ラット, 500 mg/kg bw/day, 陰性
NOAEL, 吸入による, ラット, 6000 mg/m³, 陰性

生殖細胞変異原性

等級分類基準を満たす関連する物質を含んでいません。
利用可能な情報に基づき、等級分類基準が満たされていません。
製品そのものに関する毒性データはありません。

成分
炭化水素、C9-C10、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
in vitro, 陰性
in vivo, 陰性
炭化水素、C9-C11、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
in vitro, 陰性
in vivo, 陰性

生殖毒性

等級分類基準を満たす関連する物質を含んでいません。
利用可能な情報に基づき、等級分類基準が満たされていません。
製品そのものに関する毒性データはありません。

- 妊孕性

成分
リン酸、C11-14-イソアルキルエステル、C13リッチ, CAS: 154518-38-4
NOAEL, 経口, ラット, 1000 mg/kg bw/da, 悪影響は観察されなかった

- 妊孕性

成分
炭化水素、C9-C10、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
NOAEC, 吸入による, ラット, 220 mg/m³, 悪影響は観察されなかった
リン酸、C11-14-イソアルキルエステル、C13リッチ, CAS: 154518-38-4
NOAEL, 経口, ラット, 316 mg/kg bw/day, 悪影響は観察されなかった
炭化水素、C9-C11、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
NOAEC, 吸入による, ラット, 5220 mg/m³

発がん性

等級分類基準を満たす関連する物質を含んでいません。
利用可能な情報に基づき、等級分類基準が満たされていません。
製品そのものに関する毒性データはありません。

吸引性呼吸器有害性

利用可能なデータに基づくと、分類基準は満たされていません。

注意

なし

セクション 12: 環境影響情報

12.1 生態毒性

成分
アルコール、C11-14 iso、C13リッチ, CAS: 68526-86-3
LC50, (96h), 魚, 420 µg/L
EC50, (72h), 海藻, 2,6 - 3,2 mg/L
EL50, (48h), Invertebrates, 710 µg/L
NOEC, (72h), 海藻, 1,5 - 2,2 mg/L
LL50, (96h), 魚, 640 µg/L
炭化水素、C9-C10、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
EL50, (48h), Daphnia magna, 22 - 46 mg/l
EL50, (72h), Pseudokirchneriella subcapitata, > 1000 mg/l
NOELR, (72h), Pseudokirchneriella subcapitata, < 1 mg/l
LL50, (96h), Oncorhynchus mykiss, 10 - 30 mg/l
リン酸、C11-14-イソアルキルエステル、C13リッチ, CAS: 154518-38-4
LC50, (96h), 魚, 24 mg/L
EC50, (24h), Invertebrates, > 100 mg/L
EC50, (72h), 海藻, 150 mg/L
NOEC, (72h), 海藻, 10 mg/L
スルホン酸、石油、カルシウム塩, CAS: 61789-86-4
NOEC, (72h), Pseudokirchneriella subcapitata, 1000 mg/l
LL50, (96h), 魚, > 10 000 mg/l
EC0, (48h), Daphnia magna, >1000 mg/l
炭化水素、C9-C11、n-アルカン、イソアルカン、環状、< 2%芳香族
EL50, (72h), 海藻, > 1000 mg/l
NOELR, (72h), 海藻, 100 mg/l
LL50, (96h), Oncorhynchus mykiss, > 1000 mg/l
LL50, (48h), Daphnia magna, >1000 mg/l

12.2 残留性・分解性

環境区画における考え方 特定されていません
浄化設備での行動 特定されていません
生物学上の分解可能性 特定されていません

成分
スルホン酸、石油、カルシウム塩, CAS: 61789-86-4
(28d), 8,6 %

12.3 生体蓄積性

生体の中の蓄積は想定されません。

12.4 土壌中の移動性

こぼれ出た物質は土壌の中に浸み込み、土壌や地下水の汚染をまねく可能性があります。

12.5 PBT評価とvPvB評価の結果

あらゆる利用可能な情報に基づき、PBT もしくは、vPvBとして分類できません。

12.6 内分泌撹乱特性

内分泌撹乱性の成分を含んでいません。

12.7 他の有害影響

何も報告されていません。

セクション 13: 廃棄上の注意

13.1 廃棄方法

製品

廃棄の際は危険物として処理してください。
焼却炉に関する地域の役所規定を守ってください。

未洗浄の外部包装

汚染されていない包装は再利用することが可能です。
洗浄できない包装には内容物と同様の廃棄処分をとること。

セクション 14: 輸送に関する指示

14.1 国連番号

ADR/RID に準拠した陸上輸送	1139
内陸水運(ADN)	1139
国際海事危険物規制による分類	1139
国際航空運送協会の危険物に関する規定による分類	1139

14.2 品名(国連輸送名)

ADR/RID に準拠した陸上輸送	コーティング液
- 分類コード	F1
- 危険ラベル	
- ADR LQ	5 l
- ADR 1.1.3.6 (8.6)	運送カテゴリー （トンネル制限コード）3 (D/E)
内陸水運(ADN)	コーティング液
- 分類コード	F1
- 危険ラベル	
国際海事危険物規制による分類	Coating solution
- EMS	F-E, S-E
- 危険ラベル	
- IMDG LQ	5 l
国際航空運送協会の危険物に関する規定による分類	Coating solution
- 危険ラベル	

14.3 国連分類（輸送における危険有害性クラス）

ADR/RID に準拠した陸上輸送	3
内陸水運（ADN）	3
国際海事危険物規制による分類	3
国際航空運送協会の危険物に関する規定による分類	3

14.4 容器等級（該当する場合）

ADR/RID に準拠した陸上輸送	III
内陸水運（ADN）	III
国際海事危険物規制による分類	III
国際航空運送協会の危険物に関する規定による分類	III

14.5 海洋汚染物質（該当・非該当）

ADR/RID に準拠した陸上輸送	いいえ
内陸水運（ADN）	いいえ
国際海事危険物規制による分類	いいえ
国際航空運送協会の危険物に関する規定による分類	いいえ

14.6 特別の安全対策

該当する説明については項目6から8 をご覧ください。

14.7 MARPOL 73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質（該当・非該当）

非該当

セクション 15: 適用法令

15.1 安全、健康管理、環境保護の規則 / 物質または混合物に対する特有な法規制

輸送に関する規定	危険物の国際道路輸送に関する欧州協定(2025)、国際海事危険物コード(2025) 42、改正)、国際航空運送協会の危険物に関する規定(2026)
国内規定 (JP):	毒物及び劇物取締法 (Poisonous and Deleterious Substance Control Law), 化審法 (Chemical Substances Control Law), 労働安全衛生法 (Industrial Safety and Health Law), 水質汚濁防止法 (Water Pollution Prevention Act), 大気汚染防止法 (Air Pollution Control Law) 油分排出規制(原則禁止)
法令情報	すべての成分は、ENCSリストに含まれているか、あるいはこの規則から除外されています。
消防法：	第四石油類
労働安全衛生法：	労働安全衛生法 表示対象物(通知対象物) 鉱油 名称等を通知すべき危険有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9 リスクアセスメントを実施すべき危険有害物(法第57条の3)
化学物質管理促進法 PRTR法：	特定第一種指定化学物質 非含有
毒物及び劇物取締法：	非該当
水質汚濁防止法：	油分排出規制(ノルマルヘキサン抽出分として検出される)
海洋汚染防止法：	油分排出規制(原則禁止)
下水道法：	鉱油類排出規制(5mg／L 許容濃度)
廃棄物の処理及び清掃に関する法律:	産業廃棄物規制(拡散、流出の禁止)
- 職業上の制限事項	妊娠中、授乳期間中の女性及び若年層を対象とした職業上の制限事項に注意してください。
- 揮発性有機化合物(2010/75/EC)	57,4 %

15.2 化学物質安全性評価

非該当

セクション 16: その他の情報

16.1 略語および頭字語:

ADR = Accord européen relatif au transport international des marchandises Dangereuses par Route
RID = Règlement concernant le transport international ferroviaire de marchandises dangereuses
ADN = Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par voie de navigation intérieure
ATE = acute toxicity estimate
CAS = Chemical Abstracts Service
CLP = Classification, Labelling and Packaging
DMEL = Derived Minimum Effect Level
DNEL = Derived No Effect Level
EC50 = Median effective concentration
ECB = European Chemicals Bureau
EEC = European Economic Community
EINECS = European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
EL50 = Median effective loading
ELINCS = European List of Notified Chemical Substances
EmS = Emergency Schedules
GHS = Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals
IATA = International Air Transport Association
IBC-Code = International Code for the Construction and Equipment of Ships carrying Dangerous Chemicals in Bulk
IC50 = Inhibition concentration, 50%
IMDG = International Maritime Code for Dangerous Goods
IUCLID = International Uniform ChemicaL Information Database
IVIS = In vitro irritation score
LC50 = Lethal concentration, 50%
LD50 = Median lethal dose
LC0 = lethal concentration, 0%
LOAEL = lowest-observed-adverse-effect level
LL50 = Median lethal loading
LQ = Limited Quantities
MARPOL = International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships
NOAEL = No Observed Adverse Effect Level
NOEC = No Observed Effect Concentration
PBT = Persistent, Bioaccumulative and Toxic substance
PNEC = Predicted No-Effect Concentration
REACH = Registration, Evaluation, Authorisation and Restriction of Chemicals
STP = Sewage Treatment Plant
TLV®/TWA = Threshold limit value – time-weighted average
TLV®STEL = Threshold limit value – short-time exposure limit
VOC = Volatile Organic Compounds
vPvB = very Persistent and very Bioaccumulative

16.2 その他の情報

分類手順

引火性液体 区分 3: H226 引火性液体及び蒸気 (計算方法)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激 2A: H319 強い眼刺激. (計算方法)
特定標的臓器毒性(単回暴露)3: H336 眠気又はめまいのおそれ. (計算方法)
水生環境有害性(長期間)区分3: H412 長期継続的影響によって水生生物に有害. (計算方法)
感作性、皮膚 1B: H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ. (計算方法)
水生環境有害性(急性)区分3: H402: 水生生物に有害 (計算方法)

変更のあったポジション

なし

Copyright: Chemiebüro®